

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	ホーム周辺の散歩・買い物は希望にそって行っているが、一人ひとりのその日の希望にそっての外出は回数が少ない。	散歩や買い物は、希望にそって日常的に行います。 入居者の方の希望を把握し、外出の機会を多く持ちます。	<ul style="list-style-type: none"> ・年間の外出計画を立て、毎月のミーティングで具体的に内容、日にち、行き先を検討します。 ・気候のよい時期には、散歩を日課とします。 ・買い物は、希望にそって行います。 	6ヶ月
2	48	一人ひとりの生活歴や特性・個性を知り、その人らしさを尊重した楽しみや安心感のある日々が過ごせるように支援する必要がある。	毎日の生活の中で、一人ひとりの力を活かした役割、楽しみごとを行うことで、張り合いや喜びのある日々を過ごせるように援助します。	<ul style="list-style-type: none"> ・掃除、洗濯、調理、食器洗いや食事前・ティータイム時のお茶の準備等、日課として役割分担で行います。入居者の方が自主的に行っていることは、介入し過ぎず、見守るようにします。できないことや危険な時には常に対応できるようにします。 ・季節に応じて壁面の飾りを作ったり、年間行事の準備を一緒に行います。楽しみながらできるように環境配置を考慮します。 ・入居者の方一人ひとりに向けたこと(脳トレ、ぬりえ、レクリエーション等)を常に準備しておき、すぐ対応できるようにします。 	6ヶ月
					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。